

目次

- 2 **巻頭エッセイ**
多読・精読のススメ
——中国語検定試験の思い出
- 4 **過去問に学ぶ**
3級日文中訳問題ワンポイント・アドバイス
- 6 **語彙をふやそう**
植物(二) 草花類(1)
- 8 **看图学慣用語**
絵で見る慣用語(12)
- 10 **紛らわしい文法表現**
“X没有YW”と“X不如YW”
- 12 **成語の話**
比喩成語と“如”の世界
- 14 **中国語でどういう？**
テレビぐらいは見せてくれよ
- 15 **読者の広場**
添削講座の中文日訳に見られる誤り

発行 一般財団法人日本中国語検定協会

本誌掲載の記事、写真、イラスト等を無断で複製・
複写・転載することを禁じます。

多読・精読のススメ——中国語検定試験の思い出

日本中国語検定協会評議員・金沢大学 杉村安幾子

本務校が中国語検定試験の準会場校となって10年以上になります。1回ごとの受験者数は決して多くありませんが、年間を通じては大体50～60名を維持しています。

中国語担当教員として、本務校の学生たちの合否結果を毎回分析しているのですが、努力が実らず不合格となってしまった学生たちの大きな特徴として、「3級受験者は筆記試験で合格基準点に達しても、リスニングが基準点に達していない」、「2級受験者はリスニングが基準点に達しても、筆記試験が基準点に達していない」の2点が挙げられます。これに該当する受験者の方も多いのではないのでしょうか。

筆者の本務校に限って言いますと、3級受験者の多くは2年生です。中国語学習においてリスニングに割く時間が圧倒的に少ないために、音と意味が結び付いていないのが不合格の原因です。そうした学生に対しては「とにかく毎日中国語を聴きなさい。そして、耳で聴くだけでなく、後について自分でも発音したりディクテーションするなどして、多方面からの学習を行いなさい」とアドバイスしています。

一方、2級受験者はほぼ全員が協定校への1年間の派遣留学を終えて帰国した学生たちです。彼らにとって2級のリスニング問題はさほど難しいものではないらしく、満点に近い得点の学生もいるほどです。しかし、1年間の留学経験者も筆記試験では苦戦しているのが実情です。彼らの学習方法を尋ねると、答えは判を押したように「過去問を何年分もやりました」と返ってきます。「それ以外に小説や新聞など、長めの文章を読んでいる？」と訊くと「読んでいない」とのこと。過去問を復習する学習法それ自体は、悪いものではありません。寧ろ試験直前には、出題方式や語彙のレベルなどを確認するために必要な作業とも言えるでしょう。ですが、中国語検定試験2級で出題される長文は1回につきたった2問なのです。仮に過去5回分の過去問に取り組んだとしても、読んだ長文の数はわずか10編に過ぎません。これでは充分に読む訓練をしているとは言えないのです。

自分の学生のことばかり嘆いているのでは公平ではありませんので、ここで恥を忍んで筆者自身の学生時代を振り返ってみようと思います。以下の表は筆者が大学2～4年次に受けた中国語検定試験2級（現行の準1級）の受験記録です。当時はまだ年に2回しか試験が開催されておらず、また級構成も現在の「2級・準1級」とは異なり、「準2級・2級」という名称でした。

■ 2級（現行の準1級）受験記録

実施年月	実施回	得点（リスニング／筆記）	合否
1992/11	第23回	142（84／58）	否
1993/6	第24回	106（62／44）	否
1993/11	第25回	157（88／69）	否
1994/6	第26回	162（84／78）	合

2年生の6月に準2級（現行の2級）に合格した筆者は、「よし、この調子で秋には2級（現行の準1級）合格だ！」とばかりに挑戦しますが、あっさり撃沈。それから2回続けて不合格になります。本人としては合格に向けて努力をしているつもりでしたが、得点にはそれが全く表れていません。そして、3回とも全て筆記試験が基準点に達していませんでした。特に第25回の筆記69点は、当時の合格基準点が70点でしたので、1点に泣いたのです。これは誇張でも何でもなく、不合格通知を手にした時は、悔しさのあまり本当に声を上げて泣きました。

足踏み不合格が続き、「もう何をどうしたらいいのかわからない」としょんぼりしていた3年生の秋、大学では中国文学の専門科目として文学作品や評論を読む演習の授業を受けていました。ある時、読んでいた評論文で「別林斯基」という語にぶつかりました。中国語辞典で一字ずつ調べましたが、意味が全くつながりません。ヒントを貰おうと大学院博士課程の先輩に尋ねました。「ああ、それ、ベリンスキーよ、ロシアの文芸批評家の」。「外国人の名前でしたか…」と驚く私に、先輩は「こういうのは慣れが必要ね。もっとたくさん読みなさい。たとえベリンスキーを知らなくても、人名だということくらいは前後の文脈からわからないとね」とにっこり。中国語を「読む」力の基本が全く身につけていないことを痛感した出来事でした。

その後、大学の演習の準備が忙しくなり、検定試験に備えた所謂「試験勉強」はほとんどできないまま、今回も駄目だろうな、と思いつつ第26回の試験に臨みました。結果は合格でした。つらつら顧みるに、第25回までの勉強法との大きな違いは、演習の授業のお蔭で、中国語を「読む」時間が飛躍的に増えたことでした。筆者自身がそれを狙った訳ではありませんが、結果的に「多読」をしたことになります。そして、文学作品や評論を読む演習では、基本的に一語一語を丁寧に読む「精読」が求められます。徹底的に辞書を引き、人名・地名などの固有名詞も事典などで詳しく調べねばなりません。この「多読」と「精読」が功を奏したのでした。

「ことばは文化そのもの」と言って過言ではありません。例えば中国語の“中秋节”を「中秋節。旧暦の8月15日」と憶えるだけでは足りないのです。「旧暦の8月15日は天気良ければ必ず満月を観賞でき、丸い月が団欒を象徴しているところから、家族や親しい者同士で集まって月餅を食べながらお月見を行う」。中国人が“中秋节”という語を用いる背景には、このように家族とともに過ごす時間を大切にしたり、唐代の詩人が月を見ると家族を思い出して詩に詠んだり、といった長い歴史によって培われた文化が横たわっています。中国語で書かれた文章を一編読む際に、通り一遍に大意を掴むだけで事足りる場合もありますが、一語一語の持つ含意を辿ると、中国の文化・社会に対する理解がぐっと深まります。中国への理解が増すと、中国語の力も間違いなく伸びていきます。純粋な中国語の「語学力」という力など存在しません。中国のことばは、中国人の生活や文化や社会と切っても切り離せないものなのです。受験生の皆さんも、「多読」と「精読」を繰り返すことで、ぜひ中国への理解も深めていってください。

3級日文中訳問題ワンポイント・アドバイス

『中国語の環』編集室

2013年度（第80、81、82回）、2014年度（第83、84、85回）3級筆記問題の第5問の中から15題を選んで問題文と解答例を掲げ、ポイントはどこにあるのか、陥りやすい誤りはどこかなどを簡単に記してみました。2015年度以降の問題については、協会編『中検3級試験問題・解答と解説』（白帝社刊）を参照してください。

(1)彼は100メートル泳げるようになりました。

他能游一百米了。 Tā néng yóu yībǎi mǐ le.

ポイント 能力がある段階まで達していることを表すには“能”を用います。「100メートル泳ぐ」を“游泳一百米”としてはいけません。

(2)わたしたちはいま授業中です。話をしてはいけません。

我们正在上课呢，不能说话。 Wǒmen zhèngzài shàngkè ne, bù néng shuōhuà.

ポイント 進行形の文型は、「主語＋“正”“正在”などの副詞＋動詞(句)＋(“呢”）」の語順に並べます。

(3)あなたはもう宿題をやり終えましたか。

你已经做完作业了吗？ Nǐ yǐjīng zuòwán zuòyè le ma?

ポイント 「もう…した」は“已经…了”の形を使います。「“把”構文」を使って、“把作业做完了吗？”としてもかまいません。

(4)お母さんは兄にパンを買いに行かせました。

妈妈让哥哥去买面包了。 Māma ràng gēge qù mǎi miànbāo le.

ポイント 兼語式の使役文を用いて訳します。「…に…させる」は、“让”や“叫”などの使役の意味を表す動詞を用いて訳します。

(5)姉は音楽を聴きながら宿題をしています。

姐姐一边听音乐一边做作业。 Jiějie yìbiān tīng yīnyuè yìbiān zuò zuòyè.

ポイント 「…しながら…する」は“一边…一边…”あるいは“一面…一面…”という並列の関係を表す文型を用いて表現します。

(6)彼女のほか、わたしは誰とも知り合いではない。

除了她以外，我谁也不认识。 Chúle tā yǐwài, wǒ shéi yě bú rènshi.

ポイント 「…のほかは…だ」は“除了…以外…”を使います。「誰とも…ではない」という強調表現には“谁也(都)…不…”を使います。

(7)まず銀行へ両替に行き、それから食事に行きましょう。

先去银行换钱，然后去吃饭吧。 Xiān qù yínháng huànqián, ránhòu qù chī fàn ba.

ポイント 「まず…して、それから…」は“先…”と“然后…”を使います。「…しに行く」は“去换钱”“去吃饭”と動作が行われる順に動詞を並べて表します。

(8)兄は絵がとても上手です。

哥哥画画儿画得很好。 Gēge huà huà er huà de hěn hǎo.

ポイント 「…のしかたがどうだ」というには、様態補語を使って表現します。動詞が目的語をとるときの基本的な語順は「動詞+目的語+動詞+“得”+様態補語」です。

(9)もし雨が降れば、わたしは参加しないことにします。

要是下雨的话，我就不参加了。 Yàoshi xià yǔ dehuà, wǒ jiù bù cānjiā le.

ポイント 「もし…すれば」は“要是（如果／假如）…，就…”の仮定を表す複文を用いて訳します。“的话”は省略してもかまいませんし、逆に“的话”だけでもかまいません。「…しないことにする」の「する」は文末に語気助詞“了”を加えることによって表します。

(10)辞書を机の上に置いてください。

请把词典放在桌子上。 Qǐng bǎ cídiǎn fàngzài zhuōzi shàng.

ポイント 処置を表す“把”構文を使って訳します。「…に置く」は“放在…”と訳し、「…してください」は“请”を文頭に用います。

(11)彼女はもうすぐ結婚するそうです。

听说她就要结婚了。 Tīngshuō tā jiù yào jiéhūn le.

ポイント 伝聞を表す“听说”を文頭に置きます。「もうすぐ…だ」は“就要…了”あるいは“快要…了”を用いて訳します。

(12)彼らは列車で来たのではなく、飛行機で来たのです。

他们不是坐火车来的，而是坐飞机来的。 Tāmen bú shì zuò huǒchē lái de, ér shì zuò fēijī lái de.

ポイント 「…ではなく、…である」というには、「不是…，而是…」という構文を使います。「(列車や飛行機に)乗る」は“坐”を使います。

(13)ここでたばこを吸ってはいけません。

这里不能吸烟。 Zhèlǐ bù néng xī yān.

ポイント 禁止を表す“不能”は、代わりに“不可以”(bù kěyǐ)“不许”(bùxǔ)“禁止”(jìnzhǐ)などを使ってかまいません。

(14)この美術館では写真を撮ってもかまいません。

这个美术馆可以照相。 Zhège měishùguǎn kěyǐ zhàoxiàng.

ポイント 「…してもかまわない」は、許可を表す助動詞“可以”を動詞の前に置きます。他に、“照相”の後ろに“…也没问题”，“…也没关系”などを用いることによっても表すことができます。

(15)最近ますます暖かくなってきました。

最近(天气)越来越暖和了。 Zuìjìn(tiānqì) yuè lái yuè nuǎnhuo le.

ポイント 「ますます…になる」は“越来越…”を使って訳します。“越来越”の“来”は時間が経過することを表しています。“最近”の代わりに“这几天”(zhè jǐ tiān)を用いてもかまいません。

植物(二) 草花類(1)

『中国語の環』編集室(U)

植物のうち草花類の主なものを取り上げる。(一部“丁香”“杜鹃”“蔷薇”など樹木類の花を含む。)

樹木類と同じく、草花の種類は日本と中国で微妙に異なるものが多く、名称もなかなか特定しにくいものが多いが、なるべくよく知られている草花について一般的な名称を選んだ。

【前号の訂正】16. 白桦 báihuá→báihuà 52. 山楂 shānzhā→shānzhā

いくつわかりますか？

以下はおよその目安です。

40語以上	30語以上	20語以上	10語以上
2級以上	3級レベル	4級レベル	準4級レベル

- | | | |
|-----------------------------------|-----------------|----------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 百合 | bǎihé | ユリ。 |
| <input type="checkbox"/> 2. 薄荷 | bòhe | ハッカ。 |
| <input type="checkbox"/> 3. 茶梅 | cháméi | サザンカ。 |
| <input type="checkbox"/> 4. 菖蒲 | chāngpú | アヤメ。“水菖蒲”(shuǐchāngpú) |
| <input type="checkbox"/> 5. 雏菊 | chújú | ヒナギク、デージー。 |
| <input type="checkbox"/> 6. 刺玫 | címéi | ボケ。 |
| <input type="checkbox"/> 7. 翠菊 | cuijú | エゾギク、アスター。 |
| <input type="checkbox"/> 8. 大丽花 | dàlìhuā | ダリア。 |
| <input type="checkbox"/> 9. 丁香 | dīngxiāng | ライラック。 |
| <input type="checkbox"/> 10. 杜鹃 | dùjuān | ツツジ。“映山红”(yìngshānhóng) |
| <input type="checkbox"/> 11. 番红花 | fānhónghuā | サフラン。“藏红花”(zàngfānhónghuā) |
| <input type="checkbox"/> 12. 风信子 | fēngxìnzǐ | ヒヤシンス。“洋水仙”(yángshuǐxiān) |
| <input type="checkbox"/> 13. 凤仙花 | fèngxiānhuā | ホウセンカ。 |
| <input type="checkbox"/> 14. 扶朗 | fúlǎng | ガーベラ。 |
| <input type="checkbox"/> 15. 扶桑 | fúsāng | ハイビスカス。“朱槿”(zhūjǐn) |
| <input type="checkbox"/> 16. 孤挺花 | gūtinghuā | アマリリス。“宫人草”(gōngréncǎo) |
| <input type="checkbox"/> 17. 观音莲 | guānyīnlián | ミズバショウ。 |
| <input type="checkbox"/> 18. 海棠 | hǎitáng | カイドウ。 |
| <input type="checkbox"/> 19. 含羞草 | hánxiūcǎo | オジギソウ。 |
| <input type="checkbox"/> 20. 红花 | hónghuā | ベニバナ。 |
| <input type="checkbox"/> 21. 蝴蝶兰 | húdiélán | コチョウラン。 |
| <input type="checkbox"/> 22. 黄花龙芽 | huánghuā lóngyá | オミナエシ。 |

□23. 鸡冠花	jīguānhuā	ケイトウ。
□24. 藜菜	jícài	ドクダミ。
□25. 蓟	jì	アザミ。“大蓟” (dàjì)
□26. 桔梗	jiégěng	キキョウ。
□27. 金盏花	jīnzhǎnhuā	マリーゴールド。“万寿菊” (wànshòujú)
□28. 堇菜	jǐncài	スマレ。“堇堇菜” (jǐnjǐncài)
□29. 九重葛	jiǔchónggé	ブーゲンビリア。
□30. 菊花	júhuā	キク。
□31. 君子兰	jūnzǐlán	クンシラン。
□32. 康乃馨	kāngnǎixīn	カーネーション。
□33. 兰花	lánhuā	ラン。“春兰” (chūnlán)
□34. 莲花	liánhuā	ハス。“荷花” (héhuā)
□35. 连翘	liánqiào	レンギョウ。
□36. 铃兰	línglán	スズラン。“君影草” (jūnyǐngcǎo)
□37. 龙胆	lóngdǎn	リンドウ。
□38. 龙舌兰	lóngshélán	リュウゼツラン。
□39. 满天星	mǎntiānxīng	カスミソウ。
□40. 芒草	mángcǎo	ススキ。
□41. 玫瑰	méiguī	マイカイ、ハマナス。
□42. 美人蕉	měirénjiāo	カンナ。
□43. 茉莉	mòlì	ジャスミン。
□44. 牡丹	mǔdān	ボタン。
□45. 蒲公英	púgōngyīng	タンポポ。
□46. 牵牛花	qiānniúhuā	アサガオ。“喇叭花” (lǎbahuā)
□47. 蔷薇	qiángwēi	バラ。
□48. 秋海棠	qiūhǎitáng	シュウカイドウ、ベコニア。
□49. 秋英	qiūyīng	コスモス。“大波斯菊” (dàbōsījú)
□50. 三色堇	sānsèjīn	サンショクスマレ、パンジー。
□51. 三叶草	sānyècǎo	クローバー。
□52. 芍药	sháoyào	シャクヤク。
□53. 石楠	shínán	シャクナゲ。
□54. 石蒜	shísuàn	ヒガンバナ。
□55. 蜀葵	shǔkuí	タチアオイ。
□56. 水仙	shuǐxiān	スイセン。
□57. 睡莲	shuìlián	スイレン。
□58. 酸浆	suānjiāng	ホオズキ。
□59. 昙花	tánhuā	ゲッカビジン。
□60. 唐菖蒲	tángchāngpú	グラジオラス。“剑兰” (jiànlán)

絵で見る慣用語(12)

絵・張恢

文・『中国語の環』編集室



挖墙脚 wā qiángjiǎo

塹の土台を掘り崩す；(悪辣な手段を用いて)個人や集団の利益を損なう。失脚させる。事を妨げる。=“拆台”(chāitái) 挖对方的墙角。相手の足元をすくう。



玩(儿)把戏 wán(r) bǎxì

手品・曲芸などを演じる；手口をもてあそぶ、悪巧みをする。
那个家伙是不是在玩儿什么把戏？あいつは何か悪巧みをたくらんでいるのではないか。



胃口大 wèikǒu dà

食欲が旺盛である。転じて、欲が深い、食欲である。
他的胃口越来越大。彼の欲望はますますふくらんできた。



捂盖子 wǔ gài zi

ふたをする；臭いものに蓋をする。
你不要～！真相を隠すんじゃない！
捂不住盖子。真相を隠しきれない。



吓破胆 xiàpò dǎn

驚いて胆をつぶす；思わずぞっとする。胆を冷やす。びっくり仰天する。
他吓破了胆。彼はびっくりして胆をつぶした。



显身手 xiǎn shēnshǒu

手腕を發揮する；腕前を見せる。
她在体育上大显身手。彼女は体育界において大活躍している。



现原形 xiàn yuán xíng

正体を現す；化けの皮がはがれる。

他早晚要现原形。彼はいずれ本性を現すだろう。



献殷勤 xiàn yīn qín

(歡心を買おうと) 媚びへつらってご機嫌をとる。まめまめしく世話をする。他总是向我献殷勤。彼はいつもわたしの機嫌をとって言い寄ってくる。



向钱看 xiàng qián kàn

金に目を向ける；金錢を極端に尊重する。何事も錢金（ぜにかね）を中心に考える。拝金主義。

他总是向钱看。彼はいつも金もうけのことばかり考えている。



向上爬 xiàng shàng pá

上を目指してよじのぼる；(他をおさえて高い地位に) のしあがる。他拼命要向上爬。彼は必死になつてのしあがろうとしている。



小菜一碟 xiǎocài-yīdié

極めて容易にできること；朝めしまえ。お茶の子さいさい。

这点小事，对我来说是小菜一碟。これしきのこと，ぼくにとってはたやすい事さ。



笑掉大牙 xiàodiào dà yá

(歯が落ちるほど) 大笑いする；あごがはずれるほど笑いこぼる。笑止千万である。“大牙”は“门牙”(ményá)のこと。門歯。

“X没有YW”と“X不如YW”

日本中国語検定協会理事・文京学院大学 魯 曉琨

前回にすでに説明したように，“X没有YW”は“X比YW”の否定式です。基礎文法にはほとんど触れていませんが、実は“X没有YW”を“X不如YW”に変換できる場合もあります。(1)~(4)では，“没有”を“不如”に変換してもかまいません。ただし、(4)のように“不如”を用いると，“那么”を用いることができない場合もあります。例えば、

(1)小丽没有我高。

小丽不如我高。

(小麗さんは私ほど背が高くない。)

(2)我做的工作没有他多。

我做的工作不如他多。

(私がやった仕事は彼ほど多くない。)

(3)小李没有小王了解那里的情况。

小李不如小王了解那里的情况。

(李さんは王さんほどその事情に詳しくない。)

(4)哥哥没有弟弟那么喜欢打网球。

哥哥不如弟弟喜欢打网球。

(兄は弟ほどテニスが好きではない。)

しかし、(5)~(8)では，“没有”を“不如”に変換することができません。

(5)她没有姐姐那么笨。

*她不如姐姐笨。

(彼女はお姉さんほど不器用ではない。)

(6)他没有哥哥这么矮。

*他不如哥哥矮。

(彼はお兄さんほど背が低くない。)

(7)下楼梯没有上楼梯那么累。

*下楼梯不如上楼梯累。

(階段を下りるほうが階段を上るほど疲れない。)

(8)公交车中午没有早上那么拥挤。

*公交车中午不如早上拥挤。

(バスでは、お昼は朝ほど混みあっていない。)

なぜ、(1)~(4)の“X没有YW”を“X不如YW”に変換することはできるのに、(5)~(8)の“X没有YW”を“X不如YW”に変換することができないのでしょうか。例文のWに着目してみてください。(1)~(4)では，“X没有YW”のWがプラスの意

味として捉えられているが、(5)~(8)では、Wがマイナスの意味として捉えられています。つまり、“X没有YW”のWはマイナスの意味でもいいが、“X不如YW”のWはマイナスの意味ではいけません。

“X没有YW”はXとYのWにおける差異を示しているだけなので、そのWはプラスの意味でもマイナスの意味でも構いません。Wがプラスであるか、マイナスであるか、多くの場合は構文で判断できます。例えば、(2)の(做的工作)“多”，(3)の“了解那里的情况”がプラスの意味であることは構文によって分かります。しかし、構文のみでは判断できず、文脈によって、プラスの意味ともマイナスの意味とも取れる場合もあります。例えば、(1)“她没有我高”の場合、確かに普通背が高いほうがいいと思われそうですが、そうでない場合もあります。このような場面も考えられます。自分が女性として背が高すぎて、いろいろなデメリットがあると言ったあとに、「大丈夫ですよ、“小丽”も背が高いが、特に問題はない」と慰められたときに、“小丽没有我高”を用いることができます。この場合、“高”はマイナスの評価となります。

一方、“X没有YW”と違い、“X不如YW”はWがプラスの意味であることが要求され、このプラスの意味のWにおいては、XはYに及ばないことを示しています。そのため、Wがマイナスの意味として捉えられている場合は、“X不如YW”を用いることができません。(5)~(8)はもちろん、(1)も前の段落で述べた場面では、“小丽不如我高”と言えません。逆に言うと、“小丽不如我高”というと、“高”は必ずプラスの意味となります。そのため、特にWのプラスの意味を際立たせたい場合、“X不如YW”を使った方がいいです。例えば、バスケットボールのチームに“小丽”と競って入りたい場合では、“小丽不如我高”と言うと、自分のほうが背の高いという優位性をはっきりと伝えることができます。

また、構造上においては、“X不如Y”だけでも成立できますが、“X没有Y”だけでは成立できません。例えば、

(9)远亲不如近邻，近邻不如对门。

(遠い親戚より近くの他人，隣近所はお向いが一番。)

(10)在学校的时候，哪方面她都不如你。

(学生時代，すべての面で彼女はあなたには適わなかった。)

“X不如Y”を“X连Y都/也不如”としてもいいです。例えば、

(11)这种生活连牛马都不如。

(このような生活は牛や馬にすら及ばない。)

なお、“与其X，不如Y”(XよりYのほうがいい)という使い方もあります。

(12)与其两个人干，不如一个人干。

(二人でやるより，一人がやったほうがいい。)

文脈によっては、“不如Y”だけでも、Yのほうがいいという意味を表します。

(13)大家都说不如早点儿出发。

(みなさんは早く出発の方がいいと言っています。)

比喩成語と“如”の世界

日本中国語検定協会監事・筑波大学(非) 大塚秀明

色も説明するとなると難しい。「太陽の光線をあらゆる波長にわたって一様に反射することによって見える色」と『広辞苑』では「しろ」を記述する。過不足ない説明なのであろうが難しい。この説明に続き「雪のような色」とあり、分かりやすい。「…のような」は簡単に便利な説明である。中国語でも《現代汉语词典》では“像…的颜色”(…のような色)を用いている。“白”であれば“霜或雪”，“黑”は“煤或墨”，“紅”は“鮮血”，“藍”は“晴天天空”と身の回りのものが使われている。“黃”は“丝瓜花或向日葵花”とあり、ヘチマの花、ヒマワリの花が使われるが、黄色いものと言われてヘチマの花を連想する日本人は皆無とは言えないが極めて少ないと思われる。日本語で黄色いものはレモンやバナナであろうか。もっともレモンイエローや黄色いバナナは店頭で見られるものであるが。《新华字典》の色の記載は書式が不統一であるが、黄色には“金子或向日葵花”とある。黄金という言葉があるように、ヘチマやヒマワリより金の方が結びつきが強い。中国語では上述の比喩を取り入れて単語となって特色ある語群を形成している。“雪白 xuěbái” “墨黑 mòhēi” “血红 xuèhóng” “天蓝 tiānlán” “金黄 jīnhuáng” など「…のような」が単語のレベルで見られるのである。文と単語がパラレルになっている例である。この「…のような」という比喩は日本語にも多数見られる。中国語の翻訳のばあいが多い。「水を得た魚のよう」は“如鱼得水”(魚の水を得たるがごとし)を基にしている。中国語は動詞が中心に表現されているのに対して日本語は名詞が中心に表現される。また成語では話し言葉の“像”ではなく“如”が使われている。4字成語のなかに“如”が使われているものを比喩成語と名付け、以下論を進める。またしても問題です。

I. 如BCD: 次の空欄1字を埋めて比喩成語を作りなさい。

- ①如□添翼 ②如□贯耳 ③如□在弦 ④如□沃雪 以上は如+主謂構造[主語+動詞]
⑤如□针毡 ⑥如□薄冰 ⑦如□烟海 ⑧如□一口 以上は如+動賓構造[動詞+名詞]
“如”に続く3字は主謂構造と動賓構造に分けられる。

①虎: 虎に翼を添えるがごとし。鬼に金棒。②雷: 雷の耳を貫くがごとし。ご高名はかねがね伺っております。③箭: 箭(や)の弦に在るがごとし。賽は投げられた。④汤: 湯の雪にそそぐがごとし。たやすく問題を解決する。⑤坐: 针毡 zhān [針のむしろ] に坐するがごとし。⑥履 lǚ: 薄氷をふむがごとし。⑦墮 duò: 煙海に墮ちるがごとし。要領を得ない。⑧出: 一口より出ずるがごとし。異口同音。

2字目に“如”が使われている比喩式もあります。

II. A如CD: 次の空欄1字を埋めて比喩成語を作りなさい。

- ①□如手掌 ②□如反掌 ③□如手足 ④□如木鸡 ⑤□如黄鹤 ⑥□如鸿毛
①了liǎo: あきらかなること掌を指すがごとし。②易: やすきこと掌を反すがご

とし。③亲：したしきこと手足のごとし。④呆dāi：おろかなること木鶏のごとし。呆然自失。⑤杳yǎo：ヨウとして「飛び去り行方知れずの」黄鶴のごとし。⑥轻：軽ろきこと鴻毛のごとし。

日本語では時が過ぎゆくのがはやいことの比喩に「光陰矢のごとし」と矢が使われる。これも中国語がもとで、現代中国語では“光阴似箭”と“似sì”が使われている。“若ruò”をも含めて比喩成語とする。前の2字は名詞や主謂、動賓構造の語句などである。

Ⅲ.AB如D：次の空欄1字を埋めて比喩成語を作りなさい。

- ①日月如□ ②归心如□ ③铁证如□ ④大智如□ ⑤心乱如□ ⑥骨瘦如□
⑦胆小如□ ⑧守口如□ ⑨爱财如□ ⑩视死如□ ⑪挥汗如□ ⑫挥金如□
⑬一贫如□ ⑭一面如□ ⑮一见如□ ⑯烂醉如□

①梭suō：日月ヒのごとし。梭は機を織るとき横糸を通すのに使用する道具。すばやく左右を行き来する。「シャトル外交」を“穿梭外交”と言う。②箭：帰心箭(や)のごとし。“似”も使われる。③山：鉄証山のごとし。山は動かしがたいことの譬え。④愚yú：大智は愚のごとし。真の知恵者は愚者のように見える。“若”も使われる。⑤麻：心の乱ること麻のごとし。千々(ちぢ)に乱れる。⑥柴chái：骨の瘦せること柴のごとし。細い枯れ枝のようだ。⑦鼠：胆の小さきこと鼠のごとし。おどおどした様子を言う。⑧瓶píng：口を守ること瓶のごとし。口が堅い譬え。⑨命：財を愛すること命のごとし。命のように金や財を惜しむ。並外れたケチを言う。⑩归：死を見ること帰するがごとし。自分の家に帰るように心安らかに、死ぬことをまったく恐れないさまを譬える。⑪雨：汗を揮うこと雨のごとし。暑く大汗をかかさまの譬え。1字違いの“挥汗成雨”は、汗を揮うと雨に成ることから大勢の人が行き交うさまを言う。⑫土：金を揮うこと土のごとし。金銭を土くれのように使う。日本語では「湯水のように」である。風土の違いで、水が豊富な日本ならではの譬えと言える。中国、特に粉食文化圏(小麦を主食とする華北地域)の諺に“春雨贵如油”(春の雨貴きこと油のごとし)とあるように水は貴重である。⑬洗xǐ：一貧洗うがごとし。赤貧洗うがごとし。⑭旧：初対面で旧知の間柄ようになる。すぐに意気投合する。⑮故：一見故のごとし。前項に同じ。⑯泥ní：ランスイすること泥のごとし。“烂醉lànzuì”とは「ひどく酔う、ぼろ切れのように酔う」という意、泥酔することである。

理屈から言うと“ABC如”となる成語もあるはずである。確かに“自愧不如”zikuí-bùrúがあるが「みずからしからざるをはず」、自分が他人より劣っているのを恥ずかしく思うという意味なので“如”が使われていても比喩成語ではない。上述の定義を修正する。また“如兄如弟”(親密なさま)、“如火如荼tú”(軍容の盛大なさま)のような“如”の繰り返し、また“如胶似漆”(離れられない関係)、“如狼似虎”(凶暴残忍なさま)のような“如”と“似”の呼応もある。

“如”がどのような言葉と一緒に用いられているのかを見るのは、中国語の比喩の世界を見ることにつながり、日本語の比喩のルーツを知ることができて楽しい。

テレビぐらいは見せてくれよ

日本中国語検定協会理事・中京大学 張 勤

日本語の学習で難しい内容に、「速く走れ!」、「ゆっくり走ってくれ!」、「もうちょっと走って!」などの命令要請の表現がある。同じ「～走るように」という意味でも、異なる形式でさまざまな場面に対応し、複雑な人間関係を反映させている。今回はそのうち「～てくれ」について考えてみよう。(1)は中国語でどういうのか。

(1)テレビぐらいは見せてくれよ。

まず「～てくれ」はまぎれなく命令の形式だが、時には形式に反して、哀願のニュアンスさえ読み取れる。次も同類である。

(2)助けてくれ! (救命! / 快来救救我! / 谁来帮我一下! / …)

(3)やめてくれ! (别说了! / 别闹了! / 别打了! / …)

「～てくれる／～てもらう／～てあげる」などの表現がない中国語では(2)(3)の意味は、「～てくれ」の部分が捨象された形で表現される。哀願のニュアンスは、命令や要請する相手のはっきりしている場合なら、(4)のようにも言える。

(4)求求你了，别说了! / 求求你了，别闹了! / 求求你了，别打了!

ところで、この「～てくれ」が面白いのは、引用の形式に使われる、(5)のような言い方の場合である。

(5)A：あの標識はどういう意味ですか。(那个标记是什么意思?)

B：クマに気をつけてくれという意味です。(①意思是让大家小心熊。②意思是：大家小心熊!)

正確にいうと、①の訳は間接引用の形で、②は標識を立てた人の口ぶりで表現する直接引用の形だ。どちらかと言えば、中国語の表現としては①がより簡潔で自然に感じられる。しかしこの①は、もとの日本語が「クマに気をつけてくれ」という話し手の口ぶりがそのまま残っている形式をとっているのに対し、中国語は客観的な立場からの記述(“(S) 让大家小心熊 / (Sが) みんなにクマに気をつけるようにさせる”)となっているので、両言語間のずれが大きい。もう少し例で確認しよう。

(6)会社からすぐ戻ってくれというメールが来た。(公司来邮件让我们马上回去。)

(7)毎回我が社の製品を買ってくれと勧められても困るものだね。(每次都劝人买他们公司的产品也够烦人的呀。)

では、(1)の場合の中国語の表現を見よう。次の(8)のようになる。

(8)电视总让我看一会儿吧。 / 求求你了，电视总让我看一会儿吧。

「～てくれ」の部分は、話すときに低い姿勢を示して表すか、“求求你了”など別の表現にするかで対応する。そして(8)の“让我看”の“让”は「見せる」という意味から来るものであって、(6)にあるような命令・要請の意味を間接的にまとめて伝える“让(我们)”の“让”とは違うものであることも確認しておこう。

添削講座の中文日訳に見られる誤り

赤坂 綾

現在、協会では3級レベルの学習者を対象とした『実力養成通信添削講座3級挑戦コース』が開講されています。その添削講座の中文日訳問題においてよく見られる誤りをいくつかご紹介したいと思います。

(1)日中同形異義語による誤訳

①我从来没有告诉过别人。(誤訳：わたしはいまだかつて別の人を告訴したことはない。)

この日本語訳には二つの誤りがあります。一つ目は、“告诉”を「告訴する」とした点、もう一つは“别人”を「別の他人」と訳した点です。“告诉”は「知らせる、告げる」，“别人”は「ほかの人、他人」ですので、「わたしはいまだかつてほかの人に知らせたことはない」と訳さなくてはなりません。

②他一点也不着急，慢慢儿地走着。(誤訳：彼は少しも急がず、ゆっくり歩いている。)

“着急”と“走”の訳が間違っています。“着急”は形容詞で「焦る、慌てる、いらだつ」という意味を表し、「急ぐ」ではありません。動詞“走”は「走る」ではなく「歩く」。よって、「彼は少しも焦らずに、ゆっくりと歩いている」と訳さなくてはなりません。

③她嫌这衣服过时了，就送给了我。(誤訳：彼女はこの服が流行遅れになったのが気に入らず、わたしに郵送してくれた。)

後半の“送”を「郵送する」と訳すのは誤りです。ここでは「贈る、プレゼントする」という意味ですから、「わたしに贈ってくれた」としなければなりません。しかし、流行遅れになって気に入らない服ですので、「わたしにくれた」くらいに訳すとよいでしょう。郵送するのであれば“寄”や“邮寄”を用います。

(2)方向補語の派生用法に見られる誤訳

①你把大衣穿错了，快换过来吧。(誤訳：あなたはコートを買って着ました、早く着替えに来てください。)

後半部分の「早く着替えに来てください」の訳に誤りがあります。“换过来”は、〔動詞＋複合方向補語〕の形です。複合方向補語“过来”は話し手の方に近づいてくることを示しますが、ここでは派生用法として用いられ、不正常的な状態から本来の正常な状態を取り戻すことを示しています。つまり、“换过来”は「間違えたコートから正しいコートに着替える」の意味を表しますので、“快换过来吧”は「早く着替えてください」となります。

②你说得很好，请继续讲下去。(誤訳：あなたは話すのが上手ですね、どうぞ下へ行って続けて話してください。)

後半部分の「**讲下去**」が(動詞+複合方向補語)構造となっています。複合方向補語「**下去**」はもともと「**下りていく**」という意味ですが、ここでは派生用法として用いられ、動作をそのまま継続させることを表しています。しかし、「**続けて**」という意味を表す「**继续**」がありますので「**話し続ける**」と重ねて訳す必要はないでしょう。「**あなたは話すのが上手ですね、どうぞ続けて話してください**」となります。

このように方向補語には、動作の方向を具体的に示す本来の用法から派生して、「**開始・持続・完成・収束**」など抽象化された意味に用いる働きがありますので注意が必要です。

(3)複雑な形をした離合動詞

①事情太多，到现在他还动不了身。

後半部分の「**动不了身**」は、離合動詞「**动身**」(旅立つ、出発する)の間に可能補語「**得了deliǎo**」の否定形である「**不了buliǎo**」(…することができない、やりおせない)が置かれた形であることに気が付けば、「**出発することができない**」と理解することができますね。全体では、「**用事があまりに多く、現在になって彼はまだ出発できない**」となります。もう一つ見てみましょう。

②你在生谁的气呀？

離合動詞「**生气**」(腹を立てる、怒る)を用いた文です。疑問代詞「**谁**」が助詞「**的**」の助けを借りて「**气**」を修飾しています。よって、「**あなたは誰に腹を立てているのですか**」となります。「**生气**」を用いて「**Aに腹を立てる**」という場合、「**生A的气**」や介詞「**对**」を用いて「**对A生气**」のように表します。「**生气A**」とはなりませんので気を付けましょう。

(4)その他

①咱们吃了饭再走吧。(誤訳：わたしたちはご飯を食べたらもう一度行きましょう。わたしたちはまたご飯を食べに行きましょう。)

この「**再**」を「**また、再び、もう一度**」とするのは誤りです。動作・行為の完了を示す時態助詞の「**了**」とともに用いられて「**V了O再…**」(…してから…する)の形や、「**先…再…**」(まず…してそれから…する)の形とすると、「**再**」は前の内容を受けて「**それから(…する)、そのうえで(…する)**」の意味を表します。正しい訳は、「**わたしたちはご飯を食べってから行きましょう**」となります。

②李明回答得很准确。(誤訳：李明さんは正確に答えることができる。)

ここでの「**得**」は、「**…できる**」の意味を表す可能補語ではなく、状態補語を導いています。状態補語を導く「**得**」には、動作・行為についてそれがどのように行われたかを説明する働きがあります。「**回答**」は「**回答する、答える**」。「**很准确**」は「**(とても)正確である**」ですので、正しくは「**李明さんは答え方が正確である**」となります。

中文日訳問題に取り組む際は、文中の語彙の意味や用法を一つ一つ丁寧に確認しながら訳していくことが大切です。そして、分からない点や疑問に思う事があればその都度、辞書や参考書などで調べるようにしましょう。地道な作業こそが更なる上達への一歩につながるのです。

(共立女子大学非常勤講師)